

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 川辺株式会社

コード番号 8123 URL <http://www.kawabe.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 久和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理統括本部管理本部長兼経理部長 (氏名) 五十川 幹雄

TEL 03-3352-7110

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	7,636	△0.8	399	79.4	435	62.1	△356	—
24年3月期第2四半期	7,697	8.6	222	—	268	—	158	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △426百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 183百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△19.22	—
24年3月期第2四半期	8.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	11,766	5,133	43.6
24年3月期	11,722	5,652	48.2

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 5,133百万円 24年3月期 5,652百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	0.7	750	5.1	800	2.3	△210	—	△11.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	18,610,000 株	24年3月期	18,610,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	88,554 株	24年3月期	87,111 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	18,522,177 株	24年3月期2Q	18,523,177 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、復興需要を背景とした緩やかな景気回復の動きが見られましたものの、欧州債務問題の再燃による新興国の経済の鈍化や、長期化した円高に加え、日中間の領有権問題による不安定要素などにより景気減速の先行き不透明な状況で推移いたしました。また当社グループを取り巻く事業環境に関しましても、天候要因などにより得意先である小売店の販売が低調であったことや、節電対策商品が一巡したこともあり厳しい状況が続いています。

この様な状況の下にあって当社グループは、顧客第一主義を経営の根幹として、革新的な発想に則した企業活動を通じて、市場競争力の強化と新たな事業領域の拡大を促進して、総合服飾雑貨メーカーを目指しながら、企業の継続的成長に努めてまいりました。

セグメントの業績を示しますと、次のとおりであります。

身の回り品事業

ハンカチーフにつきましては、昨年同様に節電対策需要を期待しましたが、天候不順の影響もあり昨年ほどの効果が見られませんでした。また百貨店での販売においても、夏のクリアランスセールが不振に終わった結果、前年比96.0%と大変苦戦いたしました。

スカーフ・マフラーにつきましては、春先は百貨店店頭販売とブランドのOEM生産が大幅に減少し苦戦をしましたが、8月後半より投入した秋物商材の販売が順調に推移しました結果、前年比106.0%と伸長いたしました。

タオル及び雑貨商材につきましては、タオルは前年並に推移して前年比100.9%となり、一方雑貨商材はオリジナルバッグの売上が大きく伸長しました結果、前年比107.3%と好調に推移いたしました。

フレグランス事業

フレグランス事業は、前半においては直営店の販売が低調で大変苦戦しましたが、8月より日本でも人気の高いアーティストであるレディー・ガガの香水を世界に先駆け日本のみで発売できたことが寄与し、前年比107.8%と好調に推移いたしました。

厚生年金基金脱退について

平成24年10月18日にリリースしておりますが、当社加入の東京実業厚生年金基金につきまして、将来的に財務面でのリスクの増加を回避するため、同基金からの脱退することを決定し、脱退に伴う特別掛金見込額10億58百万円を特別損失として計上いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は76億36百万円(前年同期比99.2%)、売上総利益は30億19百万円(前年同期比99.5%)となりました。

なお、営業利益は3億99百万円(前年同期比179.4%)、経常利益は4億35百万円(前年同期比162.1%)、年金基金脱退に伴う特別損失10億58百万円の計上があり、法人税等と主に特別損失の法人税等調整額の計上もあって、四半期純損失は3億56百万円(前年同期四半期純利益1億58百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期における「資産合計」は、前連結会計年度末の117億22百万円から117億66百万円となりました。

これは主として、受取手形及び売掛金の減少、商品及び製品の増加、前払費用の減少、繰延税金資産の増加によるものであります。

「負債合計」は、前連結会計年度末に比べ5億63百万円増加し、66億32百万円となりました。

これは主として、短期借入金の減少、厚生年金基金脱退損失引当金の増加によるものであります。

また、「純資産合計」は前連結会計年度末に比べ5億19百万円減少し、51億33百万円となりました。

この結果、当第2四半期における総資産は、前連結会計年度末の117億22百万円から117億66百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、当第2四半期連結会計期間の売上高及び利益実績値は概ね当初予想通りに推移しております。なお当社の商材が第3四半期連結会計期間にピークとなる季節要因もあり、当初の売上高及び利益計画を達成する見込みでありますので、平成24年10月18日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更しておりません。

また通期配当見通しについても、平成24年10月18日に発表した内容から変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	440,768	545,949
受取手形及び売掛金	3,019,552	2,359,548
商品及び製品	2,848,294	3,223,275
仕掛品	123,182	116,412
原材料及び貯蔵品	194,519	216,585
その他	464,045	820,028
貸倒引当金	△9,173	△2,037
流動資産合計	7,081,192	7,279,762
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	851,774	816,285
工具、器具及び備品（純額）	95,936	100,334
土地	842,420	842,420
その他（純額）	111,766	91,652
有形固定資産合計	1,901,898	1,850,693
無形固定資産		
のれん	167,809	136,231
その他	67,295	62,714
無形固定資産合計	235,105	198,946
投資その他の資産		
投資有価証券	1,020,530	936,421
投資不動産（純額）	937,961	923,936
その他	548,950	579,887
貸倒引当金	△3,172	△3,310
投資その他の資産合計	2,504,269	2,436,933
固定資産合計	4,641,273	4,486,574
資産合計	11,722,465	11,766,336

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,458,141	2,673,563
短期借入金	1,366,000	791,500
1年内償還予定の社債	56,500	60,000
未払法人税等	191,930	165,604
賞与引当金	39,977	57,645
厚生年金基金脱退損失引当金	—	1,058,000
その他	642,824	574,873
流動負債合計	4,755,373	5,381,187
固定負債		
社債	110,000	170,000
長期借入金	357,500	249,000
退職給付引当金	570,329	572,161
資産除去債務	60,283	58,237
その他	215,986	202,140
固定負債合計	1,314,099	1,251,539
負債合計	6,069,473	6,632,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,720,500	1,720,500
資本剰余金	1,770,567	1,770,567
利益剰余金	2,140,630	1,691,974
自己株式	△11,745	△11,938
株主資本合計	5,619,952	5,171,103
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,039	△37,494
その他の包括利益累計額合計	33,039	△37,494
純資産合計	5,652,992	5,133,609
負債純資産合計	11,722,465	11,766,336

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	7,697,939	7,636,304
売上原価	4,663,198	4,617,283
売上総利益	3,034,741	3,019,021
販売費及び一般管理費	2,812,141	2,619,594
営業利益	222,599	399,426
営業外収益		
受取利息	48	55
受取配当金	8,813	9,845
投資不動産賃貸料	50,919	23,732
その他	19,742	31,091
営業外収益合計	79,523	64,725
営業外費用		
支払利息	13,898	10,835
不動産賃貸費用	18,611	16,971
その他	865	620
営業外費用合計	33,374	28,427
経常利益	268,748	435,724
特別利益		
違約金収入	34,499	—
特別利益合計	34,499	—
特別損失		
固定資産除売却損	3,960	3,458
投資有価証券評価損	586	212
減損損失	1,535	—
移転費用	249	—
厚生年金基金脱退損失	—	1,058,000
その他	1,889	240
特別損失合計	8,221	1,061,910
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	295,026	△626,186
法人税等	136,152	△270,144
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	158,874	△356,041
四半期純利益又は四半期純損失(△)	158,874	△356,041

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	158,874	△356,041
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,911	△70,534
その他の包括利益合計	24,911	△70,534
四半期包括利益	183,785	△426,575
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	183,785	△426,575

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	295,026	△626,186
減価償却費	102,798	93,139
のれん償却額	43,419	31,578
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,549	△6,997
賞与引当金の増減額(△は減少)	26,826	17,667
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,487	1,832
厚生年金基金脱退損失引当金の増減額(△は減少)	—	1,058,000
受取利息及び受取配当金	△8,861	△9,901
支払利息	13,898	10,835
固定資産除売却損益(△は益)	3,960	3,458
違約金収入	△34,499	—
減損損失	1,535	—
受取賃貸料	△50,919	△23,732
投資有価証券評価損益(△は益)	586	212
売上債権の増減額(△は増加)	448,627	664,397
たな卸資産の増減額(△は増加)	△353,746	△390,275
仕入債務の増減額(△は減少)	215,589	300,706
未払金の増減額(△は減少)	△20,320	△32,905
未払費用の増減額(△は減少)	△18,980	△22,447
未払消費税等の増減額(△は減少)	△45,012	△55,515
破産更生債権等の増減額(△は増加)	1,982	△130
その他の資産・負債の増減額	42,600	9,430
小計	664,448	1,023,164
利息及び配当金の受取額	8,861	9,901
雇用助成金・奨励金の受取額	62,000	—
利息の支払額	△13,460	△10,067
法人税等の支払額	△235,383	△181,247
営業活動によるキャッシュ・フロー	486,465	841,752
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△56,737	△16,716
無形固定資産の取得による支出	△10,085	△2,233
投資有価証券の取得による支出	△23,273	△25,696
投資不動産の賃貸による収入	46,162	23,225
貸付金の回収による収入	87	—
その他	△6,237	8,425
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,083	△12,995
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	50,000	—
短期借入金の返済による支出	△400,000	△600,000
長期借入金の返済による支出	△130,500	△83,000
社債の発行による収入	100,000	100,000
社債の償還による支出	△26,700	△36,500
配当金の支払額	△54,828	△91,907
自己株式の取得による支出	△47	△192
リース債務の返済による支出	△11,583	△11,975
セール・アンド・リースバックによる収入	106,679	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△366,979	△723,576
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	69,402	105,180
現金及び現金同等物の期首残高	336,055	440,768
現金及び現金同等物の四半期末残高	405,458	545,949

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。